

1

$$x \times 4 = y$$

$$(4 \times x = y)$$

ひし形とは、辺の長さがすべて等しい四角形なので、周りの長さは（1辺）×4で求めることができます。

2

イ

長方形の面積は（たて）×（横）で求めることができるので、長方形の面積をたての長さでわると、横の長さを求めることができます。

3

たくやさんの考え  
（例）  
秒速4 kmを分速に直すと、 $4 \times 60 = 240$ である。

速さ×時間＝道のりなので、分速240 kmと5分をかけて、道のりを求めている。

みかさんの考え  
（例）  
5分間を秒に直すと、 $60 \times 5 = 300$ である。

速さ×時間＝道のりなので、秒速4 kmと300秒をかけて、道のりを求めている。

4

イ

平行四辺形の対角線は、対応する2つの点を結ぶ直線なので、「対応する2つの点を結ぶ直線は対称の中心を通ること」を理由に、対称の中心が見つけれられる理由を説明することができます。

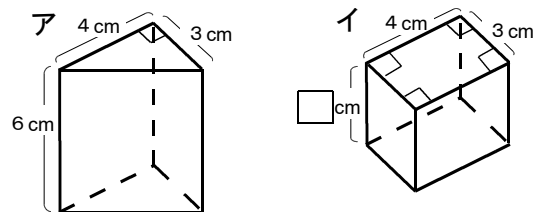
5

$$\frac{7}{3} \text{ 倍 } \left[ 2 \frac{1}{3} \text{ 倍 } \right]$$

角柱の体積は、（底面積）×（高さ）で求められます。  
三角柱の体積は、底面積が6 cm（ $3 \times 4 \div 2$ ）、高さが6 cmなので、 $6 \times 6$ で36 cmです。  
四角柱の底面積は12 cm（ $3 \times 4$ ）なので、四角柱の体積を求める式は、 $12 \times \square = 36$ 。よって、 $\square$ は3となります。

6

3 c m



7

ウ

四角柱の底面積が三角柱の底面積の2倍になっているので、同じ体積にするためには、四角柱の高さを三角柱の高さの半分にすると考えて、求めることもできます。